

スカウトサンデー



2024年2月18日(日)

霊南坂教会

スカウトサンデー

ぜん そう
前 奏

しょう し
招 詞

さん び か
讃 美 歌

こうどくしへん
交読詩編

せい しょ
聖 書

がっ しょう
合 唱

いの り
祈 り

さん び か
讃 美 歌

せつ きょう
説 教

さん び か
讃 美 歌

スカウト^{しゆくふくきとう}祝福祈祷

けん きん
献 金

しゅ いの
主の祈り

しょう えい
頌 栄

しゆく とう
祝 祷

スカウト・リーダー^{たいどう}退堂

ほう こく
報 告

こう そう
後 奏

つくりぬしを^{さんび}賛美します (6)

しへん へん
詩編 23 編

マタイによる福音書^{しょ しょう} 4 章 1 ~ 11 節^{せつ}

あ の なか
荒れ野の中で

やさしい^め目が (470)

あくま しょうたい
「悪魔の正体は」

しゅ したが
主に従うことは (507)

いまい せんせい
今井 先生

しまだ せんせい
島田 先生

いち どう
一 同

いち どう
一 同

せい か たい
聖 歌 隊

しまだ せんせい
島田 先生

いち どう
一 同

うしろく せんせい
後宮 先生

いち どう
一 同

うしろく せんせい
後宮 先生

うしろく せんせい
後宮 先生

しまだ せんせい
島田 先生

いまい せんせい
今井 先生

つくりぬしを賛美します

Wilt heden nu treden voor God den Heere
 詞：作詞者不詳、16世紀

KREMSEER
 曲：Nederlandsch Gedencklied, 1626



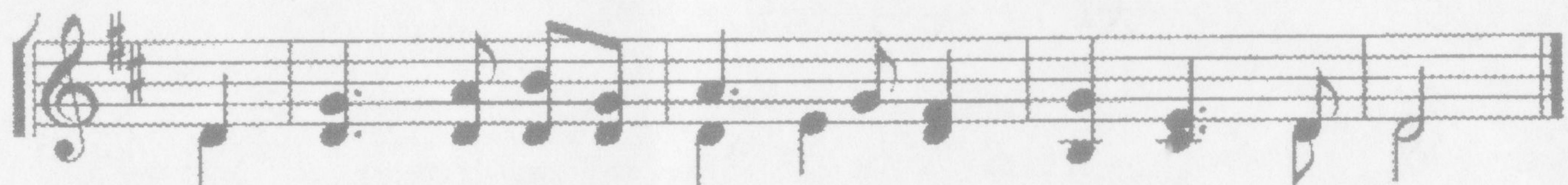
1 つ くりぬ し を さ ん び し ま す。
 2 全 能 の か み を さ ん び し ま す。▶
 3 こ こ ろ こ め て さ ん び し ま す。



み ま え に す す み ひ れ ふ し、
 ▶ あ ら し と な み を し ず め て、▶
 よ ろ こ び の こ え あ わ せ て、



さ さ - げ ま す 身 も た ま し い も、
 ▶ こ こ - ろ み に う ち か つ ち か ら ▶
 つ よ - い 手 で い つ も み ち び く



き よ い 主 の み 名 を 感 謝 し て。
 ▶ あ た え る め ぐ み に 感 謝 し て。
 あ が な い の か み に 感 謝 し て。

詩編 23 編

いち どう 一 同 ^{しゅ ひつじ か} 主は羊飼、^{なに か} わたしには何も欠ける
ことがない。

^{ししきしや} 司式者 ^{しゅ あおくさ はら やす} 主はわたしを青草の原に休ませ

^{いこ みず} 憩いの水のほとりに^{ともな} 伴い

いち どう 一 同 ^{たましい い かえ} 魂を生き返らせてくださる。

^{ししきしや} 司式者 ^{しゅ み な} 主は御名にふさわしく

^{ただ みち みちび} わたしを正しい道に導かれる。

みんな ^{し かげ たに い} 死の陰の谷を行くときも

^{わざわ おそ} わたしは災いを恐れない。

^{ししきしや} 司式者 ^{とも} あなたがわたしと共にいてくださる。

みんな ^{むち つえ} あなたの鞭、あなたの杖

^{ちから} それがわたしを力づける。

^{ししきしや} 司式者 ^{くる もの まえ} わたしを苦しめる者を前にしても

みんな ^{しよくたく ととの} あなたはわたしに食卓を整えてくだ
さる。

^{ししきしや} 司式者 ^{あたま こうゆ そそ} わたしの頭に香油を注ぎ

みんな ^{さかづき あふ} わたしの杯を溢れさせてくださる。

いち どう 一 同 ^{いのち かぎ} 命のある限り

^{めぐ いつく お} 恵みと慈しみはいつもわたしを追う。

^{しゅ いえ かえ} 主の家にわたしは帰り

^{しょうがい} 生涯、そこにとどまるであろう。

せい しょ
聖 書

マタイによる福音書^{しよ しょう} 4章 1～11節^{せつ}

- 1: さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒野に行かれた。
- 2: そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。
- 3: すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」
- 4: イエスはお答えになった。「『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」
- 5: 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、
- 6: 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、天使たちは手であなただを支える』と書いてある。」
- 7: イエスは、「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。
- 8: 更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、
- 9: 「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。
- 10: すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。」
- 11: そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

470

信頼

[III 8]

やさしい目が

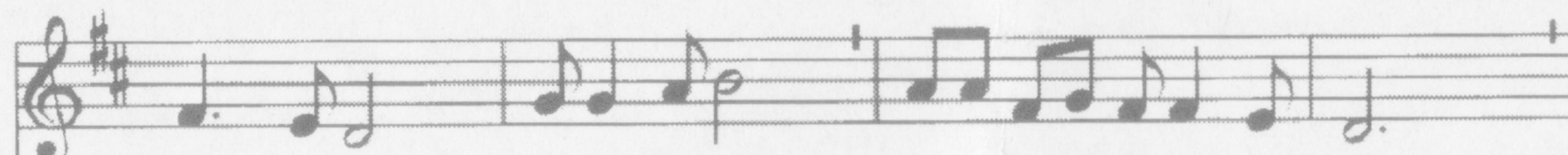
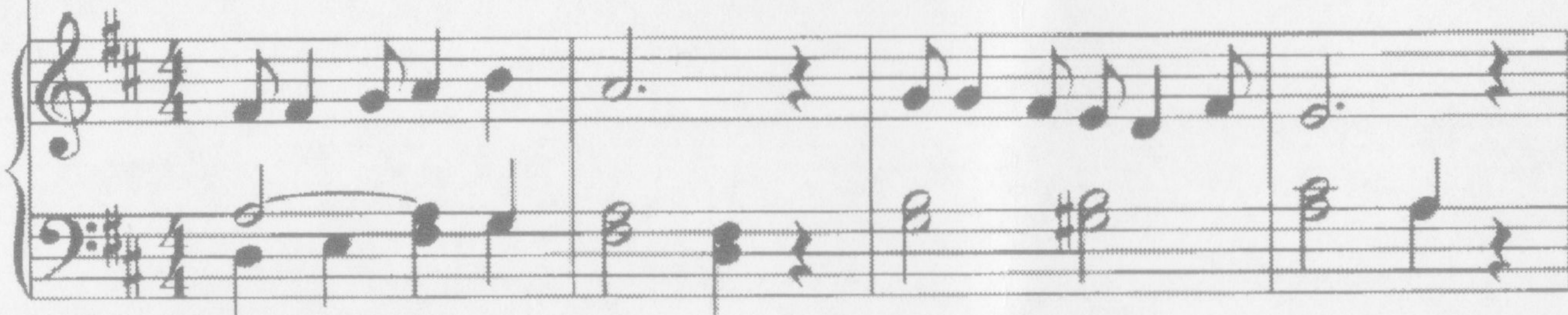
YASASHII ME

詞：深沢秋子，1931-

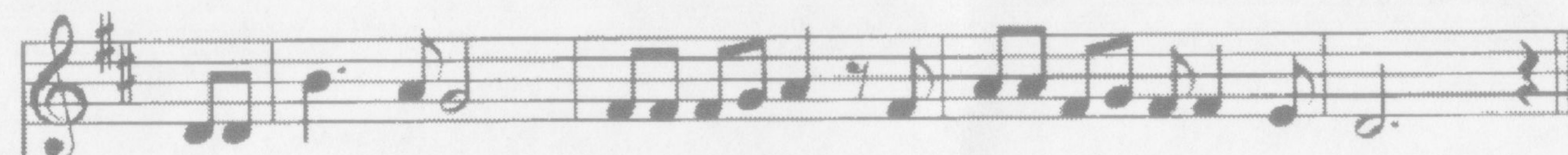
曲：小山章三，1930-



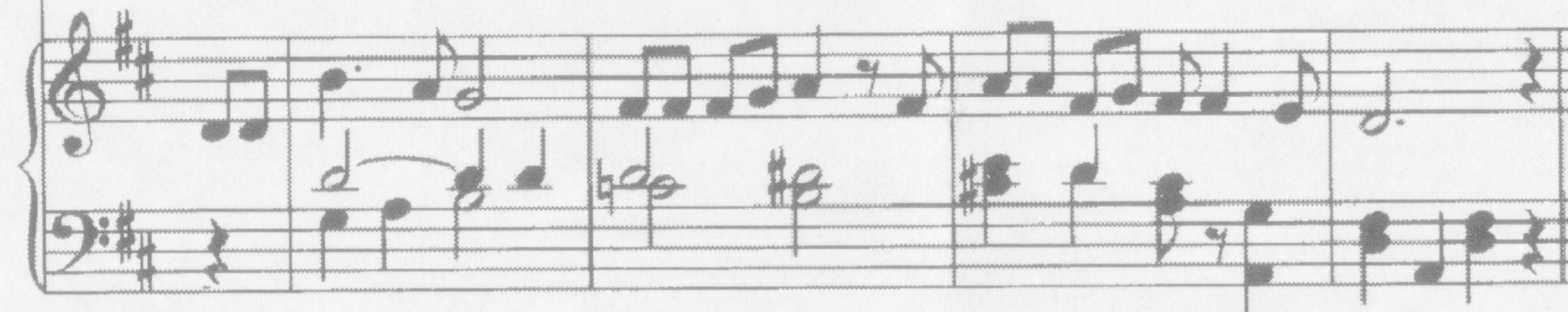
1 やさしい目が、 きよらかな目が、
 2 おおきな手が、 あたたかい手が、
 3 かぎりのない ひろいところが、



きょうも わたしを みていてくださる。
 ▶ きょうも わたしを ささえてくださる。▶
 きょうも わたしを まもってくださる。



「まっすぐに あるきなさい」と みていてくださる。
 ▶ 「はなれずに あるきなさい」と ささえてくださる。
 「やすらかに あるきなさい」と まもってくださる。



(♩=96)

507

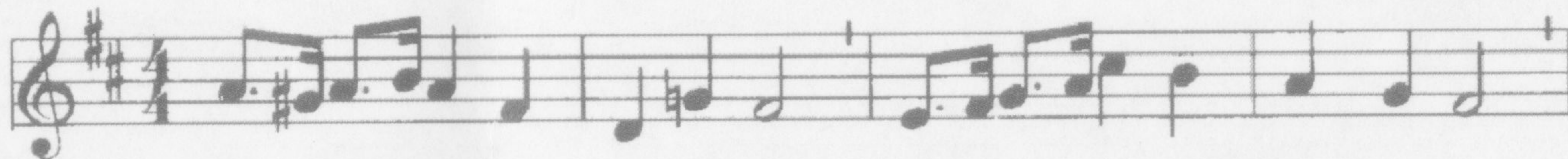
服従

[こ53]

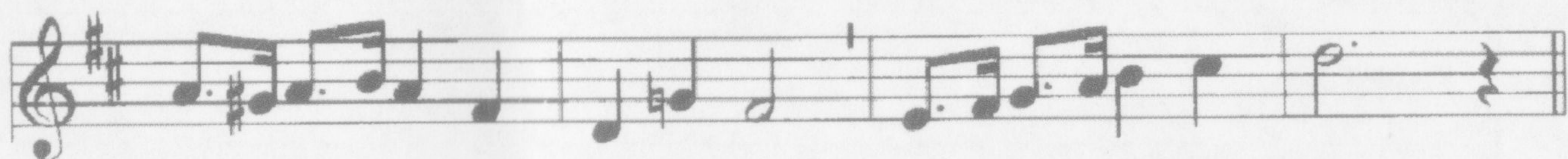
主に従うことは

In his steps I follow
詞 : Grant C. Tullar, 1869-1950

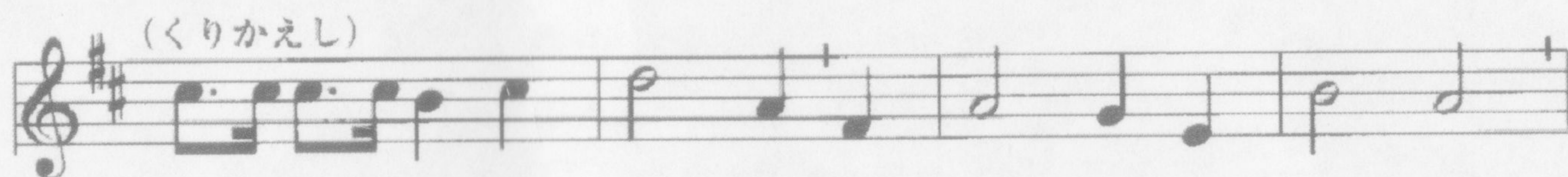
TULLAR
曲 : Grant C. Tullar, 1869-1950



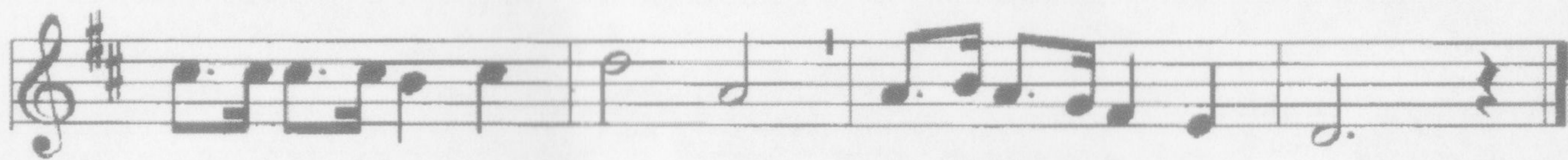
1 主にしたがうことはなんとうれしいこと。
 2 主にしたがうことはなんといいあわせ。▶
 3 主にしたがうことはなんとこころづよい。



こころのそらはれてひかりはてるよ。
 ▶ わるいおもいきえてこころはすむよ。
 おそれのかげきえてちからはますよ。



主のあとにつづきともにすすもう。



主のあとにつづきうたっすすもう。

しゅ いの
○ 主の祈り ○

てん われ ちち
天にまします我らの父よ、

な
ねがわくはみ名をあげさせたまえ。

くに きた
み国を来らせたまえ。

てん
みこころの天になるごとく、

ち
地にもなさせたまえ。

われ にちよう かに きょう あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われ つみ もの われ
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、

われ つみ
我らの罪をもゆるしたまえ。

われ
我らをこころみにあわせず、

あく すく いだ
悪より救い出したまえ。

くに さか
国とちからと栄えとは

かぎ
限りなくなんじのものなればなり。

アーメン。

(1880 年記)



礼拝 頌栄
天のみ民も

[1544]

HENDON
曲：H. A. César Malan, 1787--1864

てんのみたみも、地にあるものも、ちち・子・せい

れいなるかみをたたえよ、としえまでも。

(♩=92)

てんのみたみも、ちにあるものも、
ちち・子・せいなるかみをたたえよ、
としえまでも。
アメン。

詩148

アメン。

